

製品名: アネキシン A2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01650**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.18mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 39 kDa; Observed MW: 39 kDa

抗原情報

遺伝子名	ANXA2 ANXA2; ANX2; ANX2L4; CAL1H; LPC2D; Annexin A2; Annexin II; Annexin-2; Calpactin I heavy chain; Calpactin-1 heavy chain; Chromobindin-8; Lipocortin II; Placental anticoagulant protein IV; PAP-IV; Protein I; p36
別名	
遺伝子 ID	302
SwissProt ID	P07355
免疫原	ヒトアネキシン A2 の合成ペプチド

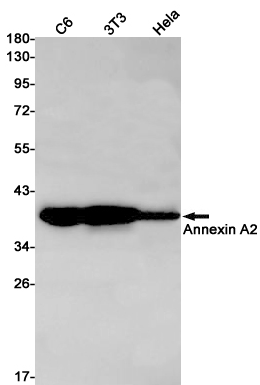
背景

アネキシン A2 はもともとホスホリパーゼ A2 のタンパク質阻害剤として特定されましたが、その後、F-アクチン、スペクトリン、SNARE 複合体、RNA、ウイルス粒子など、さまざまなタンパク質および非タンパク質パートナーと相互作用することが示されました。

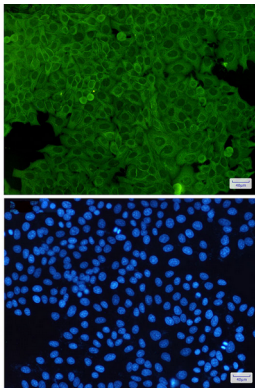
研究分野

シグナル伝達

画像データ



Annexin A2 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中の Annexin A2 のウェスタンブロット分析。



アネキシン A2 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中のアネキシン A2 (緑) の免疫細胞化学分析